

科目名	社会心理学Ⅱ					単位	2.0
担当教員	塚本 恵信						
授業形態	講義	開講期間	後期	配当年次	3	授業番号	5119

●授業のテーマ

社会行動の心理学的理解

●到達目標

社会心理学の基礎的な概念や理論について理解する。

人間の思考や行動における他者の影響について理解する。

対人関係や社会関係における社会心理学的影響について理解する。

●学習内容(授業概要)

社会心理学で扱われる主要かつ基礎的な概念や理論について学び、人間の思考や行動における社会的側面について理解・考察する。本科目では、個人内過程としての自己認知、他者との関係における対人認知、態度や態度変容、社会的影響等について、理論的知見や研究事例を学びながら理解を深める。

●学習内容(授業計画)

《後期》

1. オリエンテーション
2. 社会心理学における人間理解
3. 自己(1)認知的側面
4. 自己(2)感情的側面
5. 自己(3)行動的側面
6. 対人認知(1)印象形成
7. 対人認知(2)ステレオタイプ
8. 対人認知(3)自動処理と統制処理
9. 態度(1)態度と行動
10. 態度(2)認知的斉合性
11. 態度(3)態度変容
12. 社会的影響(1)社会的促進・抑制
13. 社会的影響(2)同調行動
14. 社会的影響(3)集団関係
15. 総括

●準備学習・事後学習の内容

テキストを一読し、授業内容の復習とノートの整理をしておくこと。身近な日常の社会行動に関連づけて考察するとよい。

●成績評価方法・基準

期末試験(70%)及び小レポート(30%)で理解度を評価する。出席や受講の姿勢が劣悪な場合は減点評価する。

●テキスト（必携）

≪No.1.≫書籍名：ライブラリスタンダード心理学 8 スタンダード社会心理学、著者名：湯川進太郎・吉田富二雄（編）、出版社：サイエンス社

●参考文献／その他

<参考文献>

『グラフィック社会心理学』池上知子・遠藤由美（著）サイエンス社

『New Liberal Arts Selection 社会心理学』池田健一・唐沢穰・工藤恵理子・村本由紀子（著）有斐閣

『心理学の世界 教養編 4 人間関係の心理学—人づきあいの深層を理解する』齋藤勇（著）培風館

●履修上の注意

講義内容は必ずノートに整理し理解に努めること。人間理解への意欲をもって真摯な姿勢で受講に臨むこと。